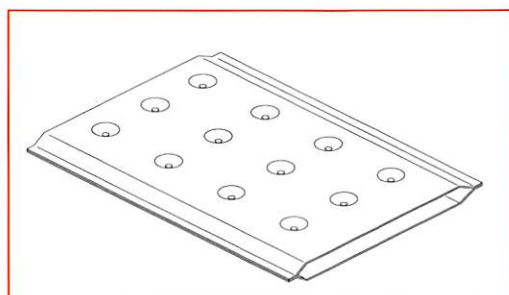


## COMPAC-G G の基本構造

### ● エLEMENT

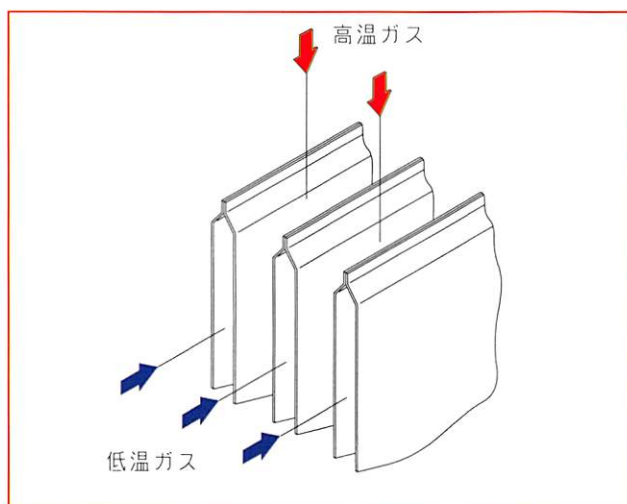
熱交換器の基本部品で薄板より成形加工されています。  
2枚を組合せて1組のエLEMENTとなります。

シンプルな形状です。



### ● ユニT

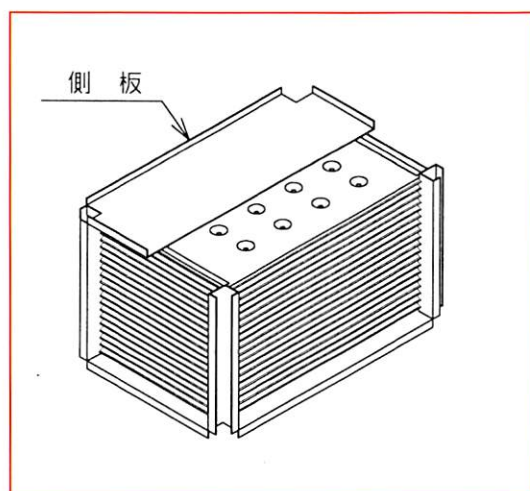
ELEMENTの必要組数を高温、低温ガスを仕切る部材で組合せてユニットとします。  
ガスはユニット中を直交して、隣接するELEMENT間を高温ガス、低温ガスが流れ  
熱交換が行われます。



ELEMENTの大きさ(寸法)及び  
組合せの間隔(ピッチ)は仕様を満足する  
よう性能的、経済的に  
最適の値に設計します。

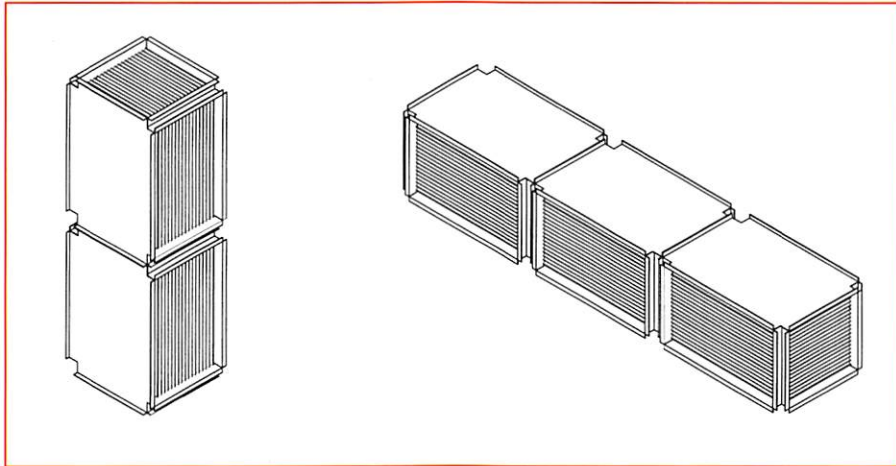
### ● ブロック

ユニットの両端に側板を設けて  
1つのブロックとなります。



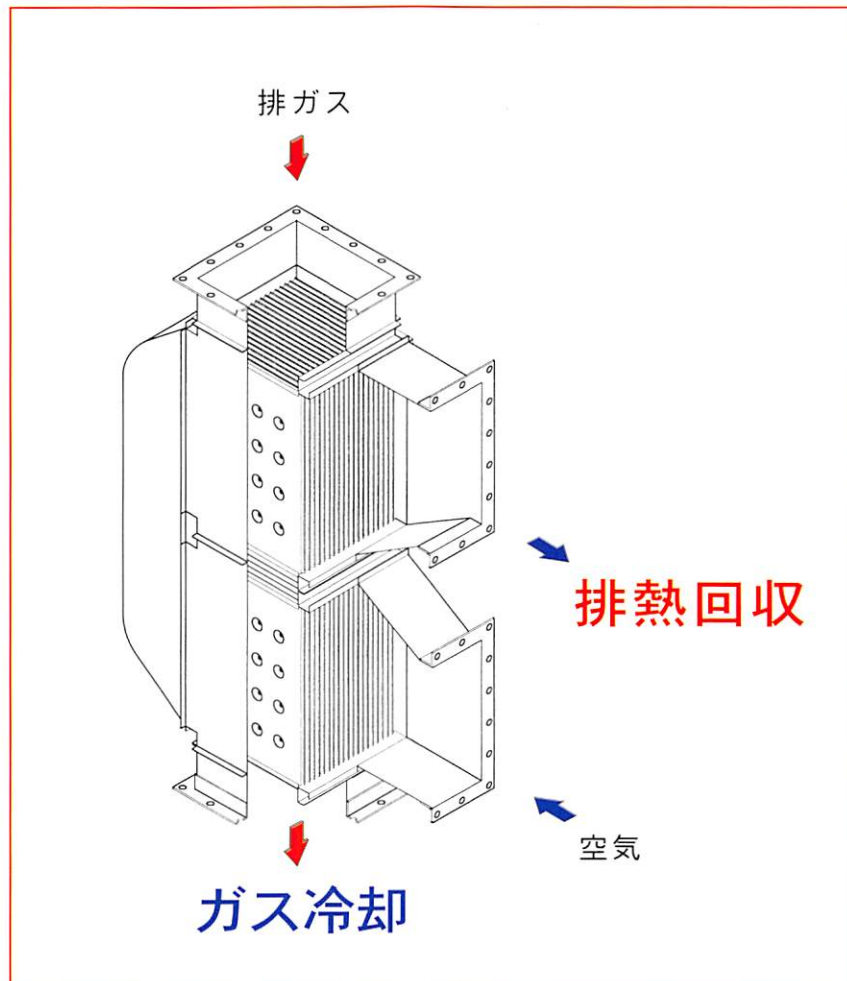
- ブロックを組合せる事により大きな熱交換面積を得る事ができます。

縦置き、横置きの制限はありません。



- ブロックにダクト、バンド等を付加して熱交換器となります。

ガスと空気を図と逆にする事も可能です。



## COMPAC-G G の耐熱、耐磨耗対策

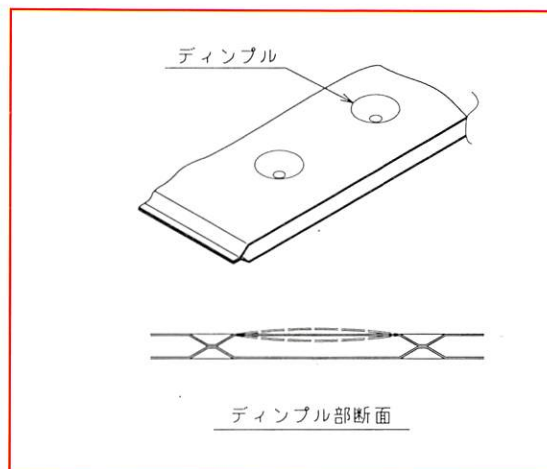
- 熱交換器の各部には複雑な熱応力が加わります。

COMPAC-G G はそれらの熱応力をユニット単位でユニットの内部で吸収するように考慮されています。

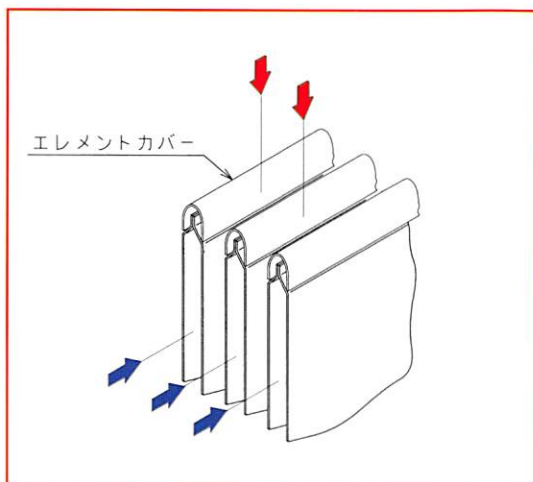
図はエレメントの平面部に生じた熱応力による変形吸収の例を示します。

エレメントには強度確保の為にディンプルが設けられています。

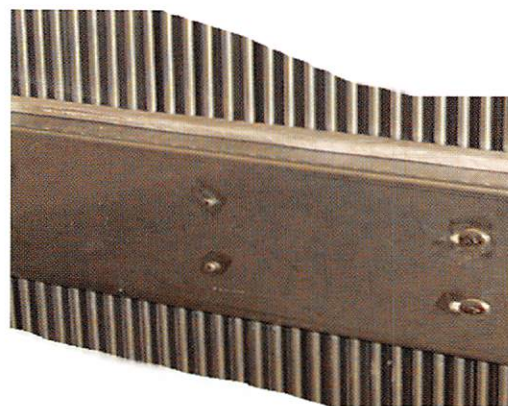
熱応力により生じた変形はディンプルのスペン内で吸収されます。



- 高温入口のエレメント端部については、粉塵等による磨耗対策としてエレメントカバーを設けます。(オプション)



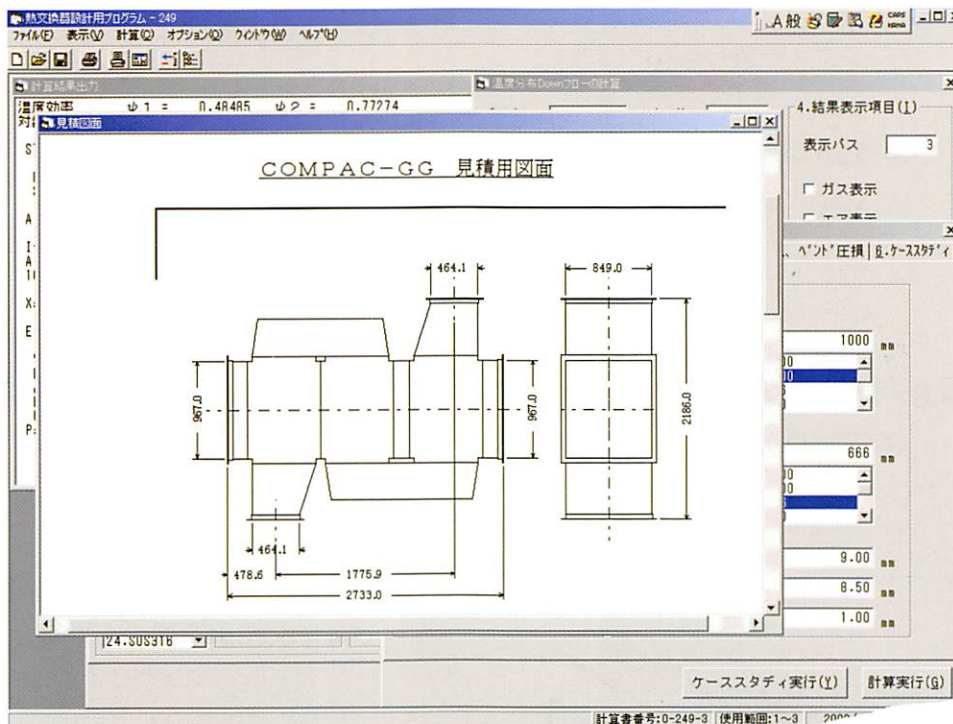
このカバーは低温入口側に設ける事により、エレメントの腐食防止対策としても有効です。



## COMPAC-G G の計画、御見積り

次ページの設計仕様を記入の上御用命下さい。  
独自の計算ソフトにより計画、御見積りを致します。

- ☆ 外形図が瞬時に得られることが特徴の1つです。  
貴社の御計画に即座に対応出来ます。



- ☆ 熱交換器の計画は使用条件、流体の組成等により大きく左右されます。  
特に、ガス中に水分を含む場合、腐食成分を含む場合及びダストを含む場合はその値を明記して下さい。
- ☆ ケーススタディーにより種々の条件でのシュミレーションも可能です。
- ☆ この他に、少風量に対応可能な特殊プレートの熱交換器等もあります。

